

平成26年度科学研究費助成事業採択者一覧

	新規*	研究種目	研究課題名	研究代表者	所属	直接経費 (千円)	間接経費 (千円)
1		基盤研究(A)	変革期のイスラーム社会における宗教の新たな課題と役割に関する調査・研究	塩尻 和子	国際交流研究所	8,100	2,430
2		基盤研究(B)	米国の政策過程におけるイスラーム系の影響力:アジア系、アフリカ系との比較研究	泉 淳	経済学部	2,400	720
3		基盤研究(B)	言語教育へのビューイング教育の導入—日本語教育、国語教育、英語教育の連携	岡本能里子	国際関係学部	3,000	900
4		基盤研究(B)	集合知を活用した共生のための日本語読解支援環境の構築と運用実験	川村よし子	言語コミュニケーション学部	1,900	570
5	*	基盤研究(B)	離婚後の共同養育の支援体制の構築—家族観の国際比較と親の心理教育プログラム	小田切紀子	人間社会学部	1,500	450
6		基盤研究(C)	日本中国間の資源循環に注目した日中廃棄物産業連関分析	筑井麻紀子	商学部	700	210
7		基盤研究(C)	ドイツ・ニューシネマにおける「文学的」映画の研究	渋谷哲也	国際関係学部 旧:人間社会学部	1,500	450
8		基盤研究(C)	健康・環境リスクをめぐる不安言説分析:その連鎖と強靱さに関する実証研究	柄本三代子	人間社会学部	500	150
9		基盤研究(C)	地域史の編纂と歴史意識の形成—自治体史・字誌に関する基礎的研究	高田知和	人間社会学部	500	150
10		基盤研究(C)	明治以降の社会文化と政治機構変動の日本語への影響:分野による表現差の計量解析	金城ふみ子	経済学部	500	150
11		基盤研究(C)	大学における一般情報教育モデルの構築に関する研究	河村一樹	商学部	1,100	330
12		基盤研究(C)	アジア太平洋地域の環境物品の貿易構造と貿易自由化効果の実証分析	松村敦子	経済学部	500	150
13		基盤研究(C)	「隣る人」の意義—震災・津波災害当事者中・長期的支援法の開発	植村清加	商学部 旧:人間社会学部	1,400	420
14	*	基盤研究(C)	テキストコミュニケーションツールにおける学習意欲のデザインに関する研究	斐品正照	商学部	1,000	300
15	*	基盤研究(C)	学習者コーパスを用いた語彙的結束性の発達研究	成田真澄	言語コミュニケーション学部	1,200	360
16	*	基盤研究(C)	ベルリンの壁開放の真のプロモーターとしての東独出国運動に関する総合研究	青木國彦	経済学部	900	270
17	*	基盤研究(C)	最高裁判所の判例を基礎にした理論的・実証的経済分析	牧厚志	経済学部	900	270
18		挑戦的萌芽研究	生み出せ! 自立学習者—多読・多聴活動を豊かにするシステム開発の構築	川村明美	言語コミュニケーション学部	600	180
19		挑戦的萌芽研究	最新音声情報処理技術を活用した即応力を高める音読・英会話の自動評価システムの開発	山内豊	商学部	900	270
20		若手研究(B)	地域貿易協定が貿易救済措置の運用に与える影響に関する実証分析	宋俊憲	商学部	600	180
21		若手研究(B)	対テロ武力行使における必要性・均衡性原則が与える武力行使法規範囲の影響関係の研究	根本和幸	国際関係学部	800	240
22	*	若手研究(B)	戦略的業績評価システムによる戦略修正メカニズムの解明	奥倫陽	商学部	900	270
23	*	若手研究(B)	既婚女性のスポーツ参加過程に関する研究～再社会化に着目して～	上代圭子	商学部	500	150
計						31,900	9,570
合計(直接経費+間接経費)						41,470	